

2025年度 上期企画カレンダー

月	日	企 画	時間	会場
6月	8(日)	料理ライブ in 学園(出倉弘子氏)	14:00～16:00	ハーツ学園
	11(水)	ハーツきつず食育講座	10:00～12:00	ハーツきつず羽水
	19(木)	男の料理 土曜コース 【香りを活かした料理】	10:00～13:00	ハーツ学園
	21(土)	男の料理 木曜コース 【香りを活かした料理】	10:00～13:00	ハーツ羽水
7月	5(土)	第28回くらなび総会 第28回くらなび総会記念講演会 【フリマアプリの利用によるリユースを通じた捨てるを減らす取り組み】	10:00～10:45 11:00～12:30	福井県民生協 本部センター
		オンラインあり		
	10(水)	ハーツきつず食育講座	10:00～12:00	ハーツきつずはるえ
	13(日)	消費生活セミナー 夏休み親子講座【親子で楽しもう♪カンタン手作りパフェ】	10:00～12:00	ハーツ恐竜
	13(日)	料理ライブ in 学園(出倉弘子氏)	14:00～16:00	ハーツ学園
	17(木)	男の料理 木曜コース 【レトロキッチン 昭和ヲ感ジル我が家ノ味】	10:00～13:00	ハーツ学園
	19(土)	男の料理 土曜コース 【レトロキッチン 昭和ヲ感ジル我が家ノ味】	10:00～13:00	ハーツ羽水
	20(日)	消費生活セミナー 夏休み親子講座【親子で楽しもう♪カンタン手作りパフェ】	10:00～12:00	ハーツつるが
8月	26(土)	鯖江市 食の安全安心親子講座 【カンタンで美味しい♪地場野菜でエシカルごはんを作ろう】	10:00～12:00	ハーツさばえ
	1(金)	鯖江市 食の安全安心親子講座 【親子で探検！食品ロスを減らすアイデアを見つけよう！】	10:00～12:00	ハーツさばえ
	7(木)	男の料理 木曜コース 【ホットプレートでごはん】	10:00～13:00	ハーツ学園
	9(土)	男の料理 土曜コース 【ホットプレートでごはん】	10:00～13:00	ハーツ羽水
9月	26(火)	ハーツきつず食育講座	10:00～12:00	ハーツきつず志比口
	10(水)	ハーツきつず食育講座	10:00～12:00	ハーツきつず学園
	14(日)	料理ライブ in 学園(出倉弘子氏)	14:00～16:00	ハーツ学園
	18(木)	男の料理 木曜コース 【皮も！手作り餃子】	10:00～13:00	ハーツ学園
	20(土)	男の料理 土曜コース 【皮も！手作り餃子】	13:00～15:00頃	ハーツ羽水
10月	22(月)	くらなびカレッジ①【「伝わらない」がなくなる話し方(仮)】	13:30～15:00	福井県民生協 本部センター
	27(土)	消費生活セミナー①【完全栄養食やサブリの賢い活用術(仮)】	10:00～11:30	福井県民生協 本部センター
	2(火)	くらなびカレッジ② 【セルフケア時代の薬の上手な使い方と養生方法】	13:30～15:00	福井県民生協 本部センター
	11(土)	消費生活セミナー② 【どうなる？物価と暮らし 今から始める将来への備え】	10:00～11:30	福井県民生協 本部センター
	12(日)	料理ライブ in 学園(出倉弘子氏)	14:00～16:00	ハーツ学園
	16(木)	男の料理 木曜コース 【ハロウィーンに食べたい かぼちゃフルコース】	10:00～13:00	ハーツ学園
	18(土)	くらなびカレッジ③ 【製品事故を防ぐには？(仮)】	10:00～11:30	福井県民生協 本部センター
	18(土)	男の料理 土曜コース 【ハロウィーンに食べたい かぼちゃフルコース】	10:00～13:00	ハーツ羽水
11月	31(金)	くらなびカレッジ④ 【未来が楽しみになるエンディングノート】	13:30～15:00	福井県民生協 本部センター
	6(木)	ハーツきつず食育講座	10:00～12:00	ハーツきつずはるえ
	8(土)	消費生活セミナー③ 【不安を安心に変える住まいの終活】	10:00～11:30	福井県民生協 本部センター
	9(日)	料理ライブ in 学園(出倉弘子氏)	14:00～16:00	ハーツ学園
	15(土)	男の料理 土曜コース 【親父にまかしとき！魚の三枚おろし】	10:00～13:00	ハーツ学園
	20(木)	男の料理 木曜コース 【親父にまかしとき！魚の三枚おろし】	10:00～13:00	ハーツ学園
	22(土)	くらなびカレッジ⑤ 【50歳からの人生設計と年金】	10:00～11:30	福井県民生協 本部センター

詳しくは表紙にある2次元コード、もしくはくらなびホームページで

編集後記

「つばめの巣があります。頭上注意」このような張り紙を外先で見かけると、何とも言えない温かい気持ちになります。商業施設や公共施設、民家の軒先など、ほとんどのケースで厄介扱いすることなく、人間の方が邪魔をしないようにそっと子育てが終わるまで見守る、その優しさが道理として人々に共有されていることに、感動すら覚えます。

つばめは日本人に最も愛されている野鳥の一つで、子孫繁栄・商売繁盛のシンボル、春を告げる鳥として縁起が良いとされていることはご存知かと思いますが。

子供のころ、家には毎年つばめがやってきて、卵を産みヒナが巣立っていました。小さな体で、一日中泥を運んで巣を作り、夫婦交代で卵を温め、ヒナが孵れば一日中餌を運んで子育てする姿はいじらしく、か弱い声で鳴いていたヒナがやがて巣の中にぎゅうぎゅうに並ぶほど大きくなり、親鳥に促されて飛び立つ

様子を身近で眺めていました。玄関を入った土間に巣を作っていたため、家の戸をつばめが通ることができるよう常に数センチ開けてあったのは、今よりのんびりしていた時代だったからできたことでしたが、様々な変化により、とうとう玄関の引き戸に鍵が付けられた頃から、つばめは来なくなりました。決して玄関の外では巣を作らなかったのです。

最近、SNSなどで、子育て層と、独身者・子育て終了した世代の対立が目立つような気がします。『子連れ様』と揶揄し、必要以上に反感を込めて行動を批判する姿勢は、子育て中の家族を追いつめています。

小さな鳥の生活と子育てを、そっと見守りさりげなく手助けする日本人の思いやり、この素晴らしい精神をどうか忘れず、未来を担う若い世代を応援する世の中になってほしいと願います。